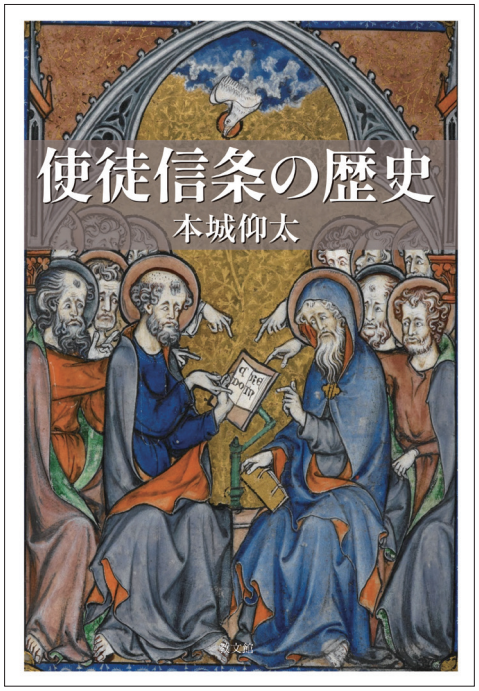
使徒信条の歴史

本城仰太✣著



私たちが礼拝で告白している使徒信条はどのように成立し、用いられてきたのか？

基本信条として、教派を超えて用いられている使徒信条。その聖書的起源と歴史的展開を最新の研究から解説。信徒・初学者に向けた、待望の使徒信条成立史入門！

「日本での使徒信条成立史研究は、外国と比べて少なくとも50年遅れています。本書では外国での研究成果も踏まえながら、使徒信条の歴史を記していきたいと思います。ただし、本書は研究書としてではなく、なるべく平易な言葉で書くように心掛けました。特に日曜日の礼拝で使徒信条を告白している信徒の方々に読んでいただきたいと思ったからです。また、これから信仰を言い表して洗礼を受けようと志しておられる方々にも読んでいただければ幸いです。普段、自分が告白しているものが、あるいはこれから告白しようとしているものが、どのようなルーツを持つものなのかを知っていただき、2000年の歴史を背負っている使徒信条の重みを感じていただきたいと願っています」。（「まえがき」より）

✣著者紹介　本城仰太（ほんじょう・こうた）　1978年生まれ。東京神学大学、同大学大学院で学ぶ。日本基督教団松本東教会牧師。東京神学大学博士（神学）。現在、東京神学大学常勤講師、日本基督教団中渋谷教会牧師。

四六判・並製・174頁・定価1,980円（本体1,800円+税）　ISBN978-4-7642-6168-6　C0016